



the most beautiful villages in japan

飯館村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。



7/31 飯野の町に響く喝采

福島市や飯野町商工会の後援、歩行者天国実行委員会主催の「第33回UFOショッピングストリート“がんばっぺ！ホコ天”飯館・飯野復興祭」が福島市飯野町で開催されました。村役場の機能が飯野町に移転したことに縁を感じた実行委員会の皆さんが、この催しに避難者が一堂に会することを願い、タイトルに「飯館」の2文字を入れてくださいました。

会場のうちイベント広場では、村から「虎捕太鼓」と「いいたて愛」も出演し、勇壮な太鼓の演奏やリズムカルなよさこいで来場した村民をはじめ、参加者を楽しませました。



▶結団式で出発前の記念撮影

村が計画的避難区域に指定されている今だからこそ、福島や村の将来を担う子どもたちに海外のさまざまなことを学んでもらおうと、村は中学生を対象に、「飯館村未来への翼プロジェクト事業」を実施しました。

8/8~8/27

今こそ、飯館村の中学生を海外へ 飯館村未来への翼 プロジェクト事業実施



◀ドイツでの研修のようす

今回の研修地はドイツです。研修参加者18人がドイツの空へと飛び立ちました。8月7日には、出発に先立ち結団式が飯野出張所で行われました。式では、教育長が「今回の研修で皆さんが一回りも二回りも大きくなっ

て帰ってくることを期待しています。元氣に帰ってきてください」とあいさつしました。参加者は、ドイツでバイオガス発電など熱や太陽光発電などの自然エネルギーについて、また、農家民宿を営む酪農家見学や持続可能な多機能森林など「持続可能な社会」について学びました。この研修は、「いいたてつ子未来基金」により実施されています。村ではこのような研修を今後も継続して実施する予定です。村の子どもたちが研修で学んだことを、将来に活かすことが期待されます。

この研修は、「いいたてつ子未来基金」により実施されています。村ではこのような研修を今後も継続して実施する予定です。村の子どもたちが研修で学んだことを、将来に活かすことが期待されます。

8/21 吉倉公務員宿舎で清掃活動とミニ夏祭り

村民が避難している吉倉公務員宿舎で清掃活動が行われています。

この活動は、毎月第1、第3日曜日の早朝に各々自分の住んでいる部屋の周辺を清掃し、その後、宿舎周辺の草むしりなどを行っています。

また、この日の天候はあいにくの雨でしたが、新しいコミュニティづくり支援事業を活用したミニ夏祭りも行われました。

催しでは飯館産米のつきたての餅を食べたり、じゃんけん大会やすいか割りをしてながら宿舎に避難している人がお互いに交流を深めました。

代表の鳴原良友さん（長泥）は、今後もこのような宿舎のつながりを深める活動を続けていきたいとしています。



▶清掃活動のようす



◀ミニ夏祭りのようす

第五七号 平成二十三年八月二十六日発行(毎月五日発行)

●発行/飯館村 ●編集/総務広報委員会 千九六〇一三〇一

福島県福島市飯野町字後川一〇番地二 飯館村役場飯野出張所

☎〇四一五六一四二四六 印刷(株)こはた印刷所

各避難施設で自治会組織を設立

いま村では、村民の避難先である公営宿舍、仮設住宅を対象に、12の新たな自治会組織を立ち上げています。また、新たな自治会組織設立後は自治会組織代表者による「代表者連絡会議」を開催する予定です。

村では、計画的避難により、今までの行政区での地域コミュニティ活動が困難になったことから、新しいコミュニティの形成を目指し、いろいろな絆づくり支援事業を実施しています。

自治会組織が設立(予定)されている避難施設

- 吉倉公務員住宅
- 合同宿舍渡利住宅
- 農林水産省福島宿舍
- 福島大学職員宿舍野田宿舍
- 福島県渡利公務員住宅(鳥谷下A、B)
- 福島県県営住宅蓬莱団地
- 雇用促進住宅松川宿舍
- 雇用促進住宅信夫宿舍
- 雇用促進住宅あだたら宿舍
- NTT大森社宅
- 各応急仮設住宅



▲自治会の設立に関する説明会のようす

この事業では、避難の長期化が予想される中、避難した村民に速やかに情報伝達や連絡を行うこと、村民の皆さんからの意見や要望を吸い上げ、村の行政に生かすこと、さらに村と村民、村民同士の絆を維持することを目的に仮設住宅など村民が多く集まっている場所に

自治会組織を立ち上げます。新しい自治会組織は、代表、副代表、庶務会計、班長等から組織され、当面の間、自治会組織内での人のうごき(転入、転出)や情報の伝達(広報紙の配布や緊急連絡網づくり)、村への意見・要望の集約などを行います。

村では、8月中旬に村民が集団で避難している仮設住宅や公務員宿舍などで12カ所の自治会組織を立ち上げることにしており、アパート、親せき宅等へ避難している村民については、その後で順次対応することとしています。さらに、9月中旬に自治会組織の代表者を集めて行う「代表者連絡協議会」を開催することとしており、各避難先から寄せられた村民の声が着実に行政に届くよう準備を進めています。

8月22日現在、相馬仮設住宅と吉倉公務員住宅、飯野・明治仮設住宅、松川工業団地第1仮設住宅の4箇所です。自治会組織が組織され、新しいコミュニティとしての活動を開始しています。

新たな自治会の一般的なイメージ

避難先の新たな自治会

自治会の役員

- 1 組織
 - 発足会議・代表者選任
 - 代表、副代表、庶務会計、班(組)長等
- 2 役割
 - 人の管理 情報の管理 意見・課題の集約
 - (1) 会員の異動(転入出)管理
 - (2) 情報伝達(お知らせ版配布、連絡網整備等)
 - (3) 意見・要望・課題の集約・整理
 - (4) 共益費の集金・管理(該当ある場合のみ)

情報の提供
生活の支援

要望等の集約
会議等への出席

情報

意見・要望

会員(入居者)

異動の連絡、情報の伝達、意見・要望・課題等情報共有、自治会へのアイディア・情報の提供、自治会運営への参画協力、等々

自治会の将来的な活動として

課題解決に向けた事業の企画・実施

- コミュニティ形成……役員会、集会、親睦会(村民同士、周辺住民と)
- 生活の安全・安心……清掃活動、環境美化、子どもの遊び場づくり
- 高齢者・独居老人対策……ご近所見回り活動、お年寄りの集いの場づくり
- 帰村に向けた取り組み……補償関係学習会、帰村に向けた説明会主催

等々

村

- ・従来のサービスの提供
- ・情報提供(村職員、管理人、広報誌、HP、携帯等)
- ・代表者連絡協議会の開催
- ・運営費交付金、役員報償交付
- ・コミュニティづくり支援事業補助金の交付
- ・管理人又は絆づくり支援職員による支援

熱中症を防ぎましょう

～熱中症は、適切な予防をすれば防ぐことができます～

①水分・塩分の補給

- こまめな水分・塩分の補給

②体調を崩さないこと

- 通気性の良い、吸湿・速乾の衣類着用
- 保冷剤、氷、冷たいタオルなどによる体の冷却

③室内の環境をつくること

- 扇風機やエアコンを使った湿度の調整
- こまめな換気・すだれ・打ち水などによる室温が上がりにくい環境の確保
- ※無理をしてエアコンを使わないと体調を崩す事があります

熱中症を予防して
熱い夏を乗り切り
ましょう。



普段からの「健康づくり」

筋力の低下は、足の筋肉から衰えると言われています。避難生活で、いつもと勝手がちがう部屋でつまずいたり転倒しないよう、足の筋力をつける運動・バランス能力を高める運動を紹介します。自分の体調に合わせて無理のない範囲で運動しましょう。

足上げ



- 手を着き、膝を立てます
- 片方の膝を伸ばしたまま上げましょう

蹴飛ばし

- 足の裏にタオルを引っ掛けます
- タオルを引きながら、足を伸ばします



膝伸ばし

- 椅子に腰掛け、膝を伸ばします
- ゆっくりと上げ下げしましょう



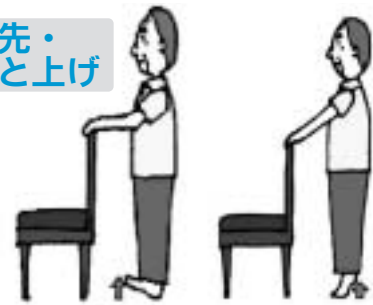
もも上げ

- 椅子に腰かけ膝を持ち上げます
- ゆっくりと上げ下げしましょう



つま先・かかと上げ

- 安定したものにつかまり、立ちます
- つま先・かかとを交互に上げます



片脚立ち

- 安定したものにつかまり、立ちます
- 片脚を上げ、バランスをとります



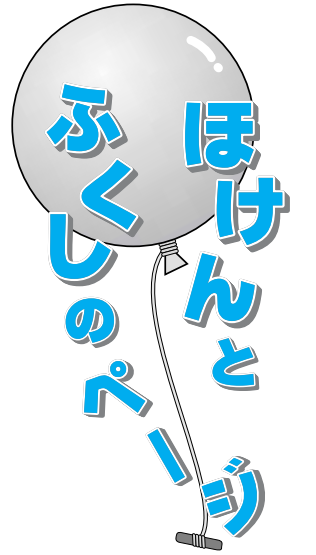
介護に関することでお困りの事がありましたら飯館村包括支援センター（飯野出張所健康福祉課内 ☎024-562-4214）までご相談ください。

91歳以上の長寿番付

(敬称略)

| 男 | | 年齢 | 女 | |
|--------|--------|-----|---------|--------|
| 氏名 | 行政区 | | 氏名 | 行政区 |
| 永井 敬治郎 | 伊丹沢 | 100 | | |
| 菅野 健藏 | 比曾 | | | |
| 高野 久次郎 | 関沢 | 98 | 松田 マチノ | 深谷 |
| 石井 英雄 | 飯樋町 | | 高木 クノ | 大倉 |
| 木幡 常治 | 小宮 | 97 | 菊池 ハナイ | 草野 |
| | | | 佐藤 マツイ | 伊丹沢 |
| | | | 細川 マツ | 上飯樋 |
| | | | 佐藤 ワキ | 二枚橋 |
| 高野 政見 | 八木沢・芦原 | 96 | 永井 ミツ子 | 伊丹沢 |
| | | | 佐藤 キヨ | 伊丹沢 |
| | | | 三浦 キミ | 伊丹沢 |
| | | | 古川 ハナ | 小宮 |
| | | | 菅野 フミ | 佐須 |
| 大久保 勝美 | 大倉 | 95 | 古川 トミ子 | 伊丹沢 |
| | | | 佐藤 幸子 | 伊丹沢 |
| | | | 木幡 ナツイ | 伊丹沢 |
| | | | 高橋 トミ | 佐須 |
| | | | 北山 ヨシイ | 飯樋町 |
| | | | 嶋原 ミユキ | 長泥 |
| 鈴木 孝吉 | 草野 | 94 | 高橋 カヲル | 伊丹沢 |
| | | | 山田 フヨノ | 伊丹沢 |
| | | | 大和田 ウメ | 伊丹沢 |
| | | | 木幡 四 | 伊丹沢 |
| | | | 嶋原 フカノ | 長泥 |
| | | | 菅野 秀子 | 蔵平 |
| 大和田 六郎 | 伊丹沢 | 93 | 横山 マツエ | 伊丹沢 |
| 齋藤 金男 | 八木沢・芦原 | | 菅野 菊栄 | 伊丹沢 |
| | | | 只野 アサヲ | 伊丹沢 |
| | | | 石黒 ミヨシ | 八木沢・芦原 |
| | | | 高野 トシイ | 大倉 |
| | | | 大東 春子 | 宮内 |
| | | | 菅野 ツルノ | 比曾 |
| | | | 中島 タケヨ | 比曾 |
| | | | 高橋 スギノ | 関根・松塚 |
| | | | 井上 ブン | 前田 |
| 星 政見 | 八木沢・芦原 | 92 | 佐藤 菊美 | 伊丹沢 |
| 大久保 満 | 宮内 | | 小泉 チヨ | 伊丹沢 |
| 齋藤 春夫 | 大久保・外内 | | 藤田 キヨノ | 伊丹沢 |
| 森 正夫 | 上飯樋 | | 庄司 マツイ | 関沢 |
| 佐藤 清藏 | 二枚橋 | | 大久保 コト | 小宮 |
| | | | 菅野 ルイ | 比曾 |
| 伊東 忠 | 伊丹沢 | 91 | 菊池 二三子 | 草野 |
| 澁谷 昇 | 伊丹沢 | | 吉田 清 | 伊丹沢 |
| 今野 忠雄 | 関沢 | | 高橋 嘉子 | 伊丹沢 |
| 佐藤 宗雄 | 小宮 | | 山田 ヨシエ | 伊丹沢 |
| 佐藤 一郎 | 八木沢・芦原 | | 早川 キチノ | 伊丹沢 |
| 庄司 徳松 | 大倉 | | 本田 ツタ | 伊丹沢 |
| 永澤 清 | 飯樋町 | | 濱野 五月 | 伊丹沢 |
| | | | 山下 ハルヨ | 大倉 |
| | | | 長澤 マスイ | 大倉 |
| | | | 大久保 トシイ | 宮内 |
| | | | 菅野 カツイ | 比曾 |
| | | | 市澤 ウメヨ | 前田 |

※平成23年8月19日現在（年齢基準日：平成23年4月1日）



9月18日は「飯館村敬老会」

村は、飯館村の発展に貢献されてきたお年寄りの皆さんの長寿をお祝いする「敬老会」を、9月18日(日)に福島市立飯野小学校体育館で行います。対象となる方は、4月

1日現在75歳以上の方で、8月19日現在1138人です。当日は、各地区から会場までの送迎バスを運行します(バス運行表は今回の敬老会招待状と一緒に

に敬老者の皆さんに送付しています)。敬老会の詳しい内容は、健康福祉課福祉係(☎024-562-4259)へお問い合わせください。